

別紙2 いたばしPayの今後の活用について

No	実施予定年度	活用案	内容
1	令和5年度	商店街や店舗の情報発信や広告	商店街のイベントや加盟店が実施するセール等について、バナー広告をメニュー画面に掲出し、クリックした場合に、該当のWebページへ遷移させることを想定している。また、必要に応じて、アプリ内で直接情報を表示させるとともに、年間のイベント予定などもカレンダー形式で表示させることを想定している。
2	令和5年度	エコポイント、ボランティアポイント等の行政ポイントとの連携	エコ活動やボランティア活動などの社会活動に参画した区民を対象に、ポイントを付与することを想定している。
3	令和5年度	マイナンバーカードとの連携	マイナンバーカードを利用した本人認証を行うとともに、マイナポイントの変換や変換時のプレミアムポイントの付与を想定している。
4	令和5年度	決済額に応じたポイント還元事業	期間限定で、決済額に応じたポイント還元事業の実施を想定している。（決済額の20%相当のポイントを還元など）
5	令和5年度	商店街内ポイント機能の追加、商店街イベントでの活用	商店街のイベントにおける誘客手段として、商店街内のみで利用できる来街ポイントの付与や、イベントの景品として、いたばしPay残高をチャージできるギフトカードの贈呈を想定している。
6	令和5年度	位置情報を基にしたプッシュ通知機能の追加	位置情報をもとに、特定の場所に訪れたユーザーに対してプッシュ通知ができるような仕組みを想定している。
7	令和6年度	スタンプラリー機能の追加	決済情報や店舗に配置した二次元バーコード等を用いて、スタンプラリーを実施し、条件を満たした方に、ポイントを付与することを想定している。
8	令和6年度	提示型クーポン機能の追加	加盟店舗が独自に提示型のクーポンを発行できる仕組みの導入を想定している。
9	令和7年度	ヘルスケア機能との連携	スマートフォンのヘルスケア機能と連携し、ウォーキングイベント等の実施を想定している。
10	令和7年度	クラウドファンディング、社会貢献活動への活用	いたばしPayの残高や貯めたポイントで、店舗の新商品開発の支援や子ども食堂の運営支援などへの寄付ができる仕組みを想定している。
11	令和7年度	いたばしPayを活用したアプリ内イベントの実施	板橋区内を舞台にした謎解きイベントや、利用者全員で挑戦するキャンペーン（決済額や決済回数等を活用）などを想定している。

※記載の内容は現時点の想定であり、今後、いたばしPayの更なる活用に向けて検討をしていく。